

## 第41回「発展途上国研究奨励賞」(2020年度)

## 表彰作品

澤井 充生 著 『現代中国における「イスラーム復興」の民族誌：変貌するジャマアの  
伝統秩序と民族自治』(明石書店)

文化大革命終了後の改革・開放政策により、1980年代以降、中国各地で「イスラーム復興」が開花する。本書は、それに伴う清真寺を中心とするジャマアの秩序形成に見られる変容と、共産党主導の国民統合とムスリム少数民族との政治力学について考察する。

細田 尚美 著 『幸運を探すフィリピンの移民たち：冒険・犠牲・祝福の民族誌』  
(明石書店)

フィリピン国民の1割が国外で働いていると言われるが、彼らの移動は経済的な理由だけで説明可能なのか。同国の歴史的・地域的背景を明らかにしながら、「幸運探し(サパララン)」のために移動する人々の姿を描き出し、労働移動を捉える新たな側面を提示する。

推薦著作 単行書 37点(重複分等除く)

## 選考委員会

委員長	田中 明彦	政策研究大学院大学 学長
委員	上田 元	一橋大学大学院社会学研究科 教授
	大塚 啓二郎	アジア経済研究所上席主任調査研究員
	栗田 禎子	千葉大学文学部 教授
	藤田 幸一	京都大学東南アジア地域研究研究所 教授
		(以上50音順)
	深尾 京司	アジア経済研究所長

表彰式および受賞記念講演 2020年7月1日(水) 17:00 ~ 18:15(予定)  
場所: オンライン